

### 女子バレー パワフル・カナ 子どもたちに夢の大切さ語る



バレーボールの元全日本女子代表で、アテネオリンピックに出場した大山加奈さんを招き、2月20日(水)に新旭北小学校で「夢の講演会」と「ゆめ座談会」が開催されました。

大山さんは、小学2年でバレーを始めた時はぜんそくに苦しんだものの、「妹に負けたくない」との思いで、練習をがんばるようになってから上達し、小学校で日本一になったエピソードを披露。「結果ではなく、夢に向かって努力することが大事」「夢を叶える秘訣は、周囲の支えに感謝すること」と話されました。

講演後は、湖西中女子バレー部員も加わってバレーの実技が行われ、大山さんの迫力あるプレーに会場は大きな歓声に包まれました。また、その後の「ゆめ座談会」では、子どもたちの質問に対して自身の経験をもとにアドバイスされ、子どもたちは熱心に聞き入っていました。(企画広報課)



↑子どもたちの質問に丁寧に答える大山さん

### 永年のスポーツ振興の功績 たたえ、田中さんに近畿表彰

3月1日(金)に京都府丹後文化会館で開催された「平成24年度近畿スポーツ推進委員研究協議会」で、高島市スポーツ推進委員の田中孝夫さんが功労者表彰を受けました。



田中さんは、29年間地域のスポーツ振興に努められたほか、滋賀県スポーツ推進委員協議会の役員を務められるなど広く活躍されました。

今後もスポーツ推進委員としての活躍を期待します。(市民スポーツ課)

### 西沢さん、ロードレース学生チャンピオンに輝く！

全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ2012



提供：明大スポーツ新聞部



提供：明大スポーツ新聞部

2月17日(日)に東京・明治神宮外苑で開催された「全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ2012」最終戦で2位となった西沢倭義さん(明治大学：安曇川中出身)が、2012シリーズ年間王者の座を獲得されました。(市民スポーツ課)

### スポーツ通じ青少年の健全育成に寄与、たゆまぬ取り組みたたえ表彰

日本スポーツ少年団 50周年記念 功労者表彰&滋賀県スポーツ少年団 50周年記念 功労者表彰

スポーツ少年団の発展に寄与してきたことや永年にわたりスポーツ少年団の育成指導に尽力し青少年のスポーツ活動の振興に多大なる貢献をされたことが認められ、その功績をたたえ日本スポーツ少年団および滋賀県スポーツ少年団から11の方が表彰を受けられました。(市民スポーツ課)

#### 日本スポーツ少年団 50周年記念 功労者表彰

岡田芳彦さん、土井秀男さん、梅村俊樹さん  
早川廣次さん、白井與士則さん



#### 滋賀県スポーツ少年団 50周年記念 功労者表彰

清水豊彦さん、北坂ゆかりさん、仁賀久宣さん、藤澤悟さん  
大村紘さん、田邊栄美子さん



### 異文化を知り、高島の文化を伝えて深まる国際交流

高島市国際協会の活動

(市民活動支援課)

#### ブータン文化を学ぶ ～マキノ東小～



国際協会が開講する「日本語教室」の受講生、ブータン出身のキンザンさん(現在は帰国)が、2月13日(水)、マキノ東小学校の社会科の授業で、母国や日本との関係のことを説明されました。

キンザンさんは、ブータンに農業技術を伝えた西岡京治さんの功績をたたえ、日本への感謝の気持ちを述べられたほか、平成23年のブータン国王夫妻の来日により話題になった「GNH(国民総幸福量)」の9つの指標(心理的幸福、国民の健康、文化の多様性など)についても、お話しされました。

生徒からの「ブータンでも日本のアニメは人気ですか?」との質問に、「ドラえもんがとても人気です。」と答えると、生徒たちの顔も自然にはころんできました。

#### 針江の水文化を外国人研修生に伝える



2月18日(月)、国際湖沼環境委員会(ILEC)の外国人研修生10人が、針江・生水の郷の視察見学に訪れました。

この研修は、開発途上国の行政職員や研究員が、自国の湖や貯水池等の流域管理に必要な総合的な知識を学ぶもので、ILECがJICA(国際協力機構)からの委託を受けて実施したものです。

国際協会では、視察見学後、針江生水の郷委員会のご協力を得て、軽食を交えた交流会を企画し、高島市の水環境を研修生に伝えるとともに、各国の水環境についてもお話を伺いました。参加した国際協会員も、学ばれた英語を活かし、交流を楽しみました。

ただいま、会員を募集しています。詳しくはお問い合わせください。  
〒高島市国際協会(今津東コミセン内) ☎・FAX (20) 1180 ✉ tifa822@ares.eonet.ne.jp